

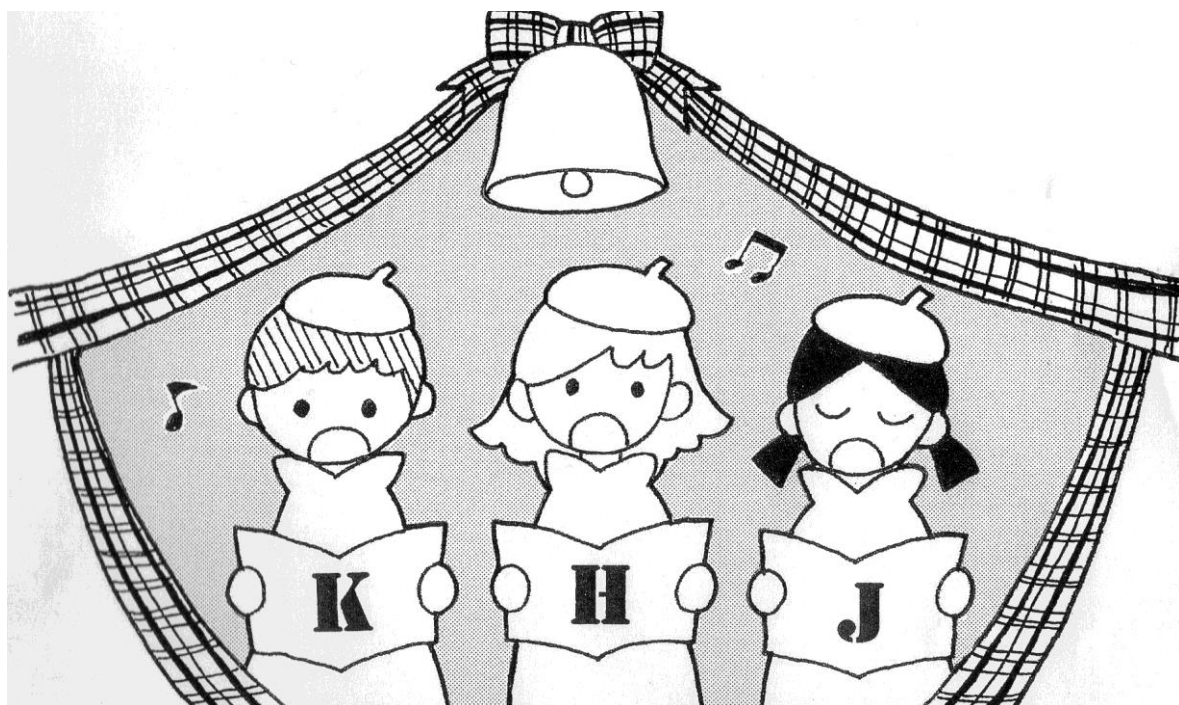
# OSK KHJ岡山きびの会

平成 12 年 9 月 20 日 第 3 種郵便物認可 (毎月 25 日発行)

平成 27 年 12 月 24 日 OSK 増刊通巻 383 号

<http://kibinokai.ciao.jp> 「メッセージ・21」

第 147 号 (平成 27 年 12 月)



## 『KHJ岡山きびの会』のご案内

2015 年度 年会費 正会員 6000 円 賛助会員 3000 円

月例会参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1000 円

郵便振込先 01380-6-77803 KHJ岡山きびの会

※ご入会・ご寄付は随時受け付けております。

連絡先 会長 槌谷 富子 〒702-8002 岡山市南区福成 1-128-4 【電話】090-2094-9589

居場所 岡山市北区表町 1 丁目 4-64 上之町ビル 4 階 (市電・城下電停すぐ、アーケードに隣接)

月・水・土曜：午前 11～午後 4 時、金曜：午後 1 時～6 時 (詳しくは巻末をご覧ください)

## 「KHJ 岡山きびの会」の願い

不登校・ひきこもりの子どものことで悩んでいる親どうしが情報を交換し、親の気持ちが癒され、元気づけられ、「この子がいてくれて本当に良かった」と心から思えるようになることを目指します。そして本人たちが自分の意思と選択と決定において生き生きとして社会参加できるようになることを支援します。

## グループでの話し合いの約束

- ここでの話はここだけのことにしましょう。
- 相手の話は受容しながら聴きましょう。
- 非難・批判はしないようにしましょう。
- 長く会に参加している人は新しい人に手をさしのべましょう。

### <12月例会のお知らせ>

日 時 平成 27 年 12 月 13 日 (第 2 日曜日) 午後 1:30~4:30  
場 所 きらめきプラザ 2 階 ゆうあいセンター 大会議室  
岡山市北区南方 2 丁目 13-1 電話: 0 8 6 - 2 3 1 - 0 5 3 2  
内 容 ● 演題 KHJ ひきこもりサポーター養成研修に参加して

報告者 穂璃一さん 浅山さんから

- ひきこもり相談会 (役員による来談者へのオリエンテーション)

参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1,000 円

### <1月例会のお知らせ>

日 時 平成 28 年 1 月 10 日 (第 2 日曜日) 午後 1:30~4:30  
場 所 きらめきプラザ 2 階 ゆうあいセンター 大会議室  
岡山市北区南方 2 丁目 13-1 電話: 0 8 6 - 2 3 1 - 0 5 3 2  
内 容 ● 演題 ひきこもり親の将来・子の未来 (グループカウンセリング)

講師 全国WEBカウンセリング協議会心理カウンセラー

山本 利美 先生

- ひきこもり相談会 (役員による来談者へのオリエンテーション)

参加費 正会員 500 円 正会員以外の方 1,000 円

10月31日から2日間開催された、「KHJ 全国大会 in 香川」に「岡山きびの会」から16名で参加しました。要約で報告させていただきます。まずはせっかくの高松ということで大会前に栗林公園を散策し、昼食に会場近くのお店で讃岐うどんを堪能しました。

会場の高松総合福祉会館のホールには立ち見の方が出るほど全国からの参加者で埋まりました。2日間とも300人を超える参加者があり、述べ600人以上と、ひきこもり大学には別に100人が参加しました。

大会は、KHJ 親の会池田代表の挨拶で始まり、代表はお話の中で今年度4月から施行された「生活困窮者自立支援法」において、ひきこもり当事者と家族も支援の対象になること、関係の困窮（社会的孤立）を防ぎ、誰もが社会的に排除されない社会創りの実現にむけて大きく前進したこと。また、全国17支部において「社会的自立に向けた居場所作り事業」も進み、当事者のアイデアを生かした居場所などその選択肢がどんどん増えているとのこと。また名古屋にある「NPO 法人オレンジの会」はこの自立相談支援窓口を受託し、家族会と共にひきこもり支援を進めていることが報告されました。

つぎに、基調講演として『親の歩みと子供の変化』とのテーマで兵庫県立看護大学看護部 船越明子准教授の講演がありました。パワーポイントによって

### 親の歩みと子供の歩み

ステップ1	ステップ2	ステップ3	ステップ4	ステップ5
何がなんだか わからない	子どもの状況 を知る	子どものつらさ を理解する	ありのままの 子どもを受け 入れる	人生に新しい 価値を見出す

子どもの  
立場

<精神科受診を拒否>	<家庭で外のストレスを吐き出す>
<自分の人生を拒否する>	<家庭でリラックスできる>
<就労への焦燥感>	<自分に自信が付く>
<親を責める>	<親と本音で話ができる>
<過去を悔やむ>	<家庭で趣味の話をする>
<親へ暴力を振るう>	<元気が出る>
<問題行動>	<親を信頼する>
<親に対する不信感>	

など示しながら講演いただきました。

つぎに、基調報告で「KHJ16年の検証」という演題で 徳島大学大学院 境 泉洋准教授より報告いただきました。全国ひきこもりKHJ親の会（K）＝強迫性神経障害（H）＝被害妄想（J）＝人格障害の頭文字は1999年10月下旬に奥山前会長を含めわずか5家族が集まることから歴史がはじまり、途中停滞した時期を経験しながら、2008年9月のひきこもり地域支援センター設置の動き、11月の厚労省ガイドライン2011年4月奥山会長死去をのりこえ、2013年9月ひきこもりサポーター養成研修会開催、2015年4月の生活困窮者自立支援法施行等の流れの中、KHJひきこもり親の会が大きく躍進している事を確認しました。一日目最後のスケジュールとして、シンポジウム「生活困窮者自立支援においてKHJができること」

司会 : 中垣内 正和 (ながおか心のクリニック院長 KHJ親の会副理事長)

シンポジスト : 坂本 勲 (高知県親の会 代表)

宮武将大 (当事者団体 node 代表)

中村乃子 (美馬市社会福祉協議会 課長補佐)

コメンテーター : 日野徹 (厚生労働省社会援護局地域福祉課 課長補佐)

の方々によって行われ一日目のスケジュールを終了しました。

つぎに、2日目に行われました、各分科会の報告を参加された若者の方々に報告を頂きました。



**第1分科会「ひきこもりサポーター養成・派遣事業の取り組み」**のテーマで

香川大学大学院 竹森先生の研修の後

「NPO 法人 KHJ 香川オリーブの会」の紹介があり、月例会・居場所・訪問活動・オリーブ通信の発行などの報告がありました。

「ポパイの会」という当事者会も月4回開き、話し合いとかゲーム・パソコン教室、釣りなどへも行っています。

また、オリーブの会が県の委託事業としてひきこもりサポーター養成研修を実施しました。



**第2分科会「当事者支援(居場所と中間就労支援の取り組み)」**のテーマで NPO 法人

若者国際支援協会から紹介があり、ネットで集ったひきこもりの若者によって H24 年に発足。当事者会が初めに誕生して収益を上げる中、親の会もできたという特徴を持っています。次に、豊田・大地の会からは、農作業に取り組み作物をマーケットに出したり、ゴム製品のバリ取りなどの作業が収益に繋がり、それが当事者の自信の取り戻しにつながっている。事など報告されました。



**第3分科会「家族会運営のノウハウと地域連携力を学ぶ」**をテーマに、初めオレンジ

の会から地域連携について、心配事を行政サービス・医療機関・就労支援機関等どこへ行けばよいが判らないという声を聞く。参加者の皆さんはどういった目的で分科会を選んだのかなど、話し合いました。

次に、山形県から・ころセンターからは H3 年に「不登校の会」を立ち上げ H15 年に米沢市内に民家を借りて活動を続けているが、行政からの支援が無く大変なこと。相談には現場に足を運ぶ。行政・民間の垣根を越えたネットワークを活用する。など話されました。



**第4分科会「兄弟姉妹の会」**ではひきこもりを兄弟姉妹から見てどんな苦しみ・辛さがあるかなどを、3 グループで話し合いました。

両親の高齢化・お墓の管理・兄弟姉妹の思いを発信する機会が少ない。などの声が上がりました。

また境先生からはひきこもり問題に兄弟姉妹を巻き込むことの是非、兄弟姉妹は現役世代なので関わる余裕が無いなどの意見もある中、兄弟姉妹特有の困難さを支える1つの方法として、会が発展してゆくことに期待が寄せられました。

**分科会報告をいただいた 4 名様ありがとうございました。**

# お知らせ掲示板

## 居場所活動の読書サロン

若者学級 毎月第4土曜日 13時半～18時まで。

昨年6月より始め1年経過しました。一人の若者中心に興味ある事柄（音楽アニメ映画等）が合った数人集まっています。

若者に限らず、どなたでもどうぞ！！

### 連絡先

槌谷 富子 090-2094-9589

## NPO法人津山・きびの会

トトロの家 (0868-23-0028) の住所  
708\*0863 津山市小桁 137-2

11月15日津山市ソシオ1番街で例年の通り「にぎわい市」に参加しました。今回は場所が変わったせいか、やや売上が伸びず、利益が4万円程度でした。協力していただいた方は17・8人で、早くから準備をして、気合を入れていました。焼きそば以外に、こんにゃくを作り、柚子を取り、干し柿を作り、ママレードを作ったりしました。12月5日（土）には「カラオケを楽しむ会」をします。

連絡先 川島焔三 (090-7541-5263)

今回の報告会はいかがでしたか。

- 今月は主として若者グループが主体で推進と運営をしてくれたので心強く感じた。
- きびの会の新しいウェブを感じました。

## 居場所担当者会議のご案内

日時 H28年1月25日（月）

時間 午前11:00～

担当の方は参加をお願いします。

## 「KHJ岡山きびの会」会員・会報読者の皆様へ

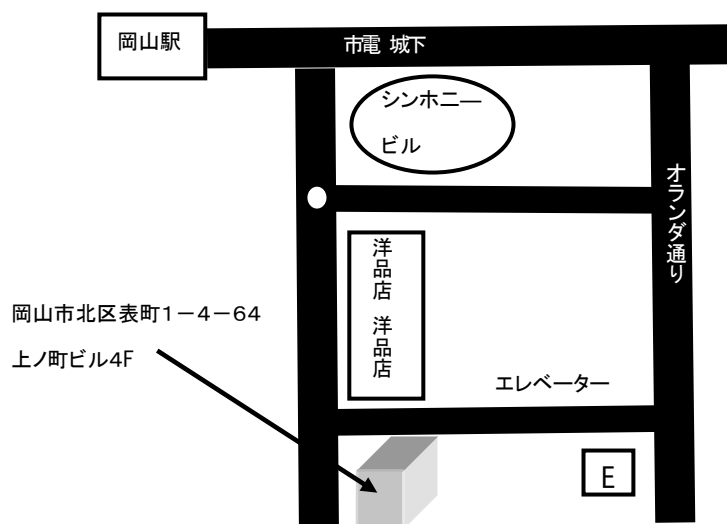
今までの会報の2ページにある、「KHJ岡山きびの会」の願いが「お願い」になっていました。HPの会報欄も訂正します。誤解を与えるようなことがあったかもしれませんが訂正してお詫びいたします。

きびの会 居場所・行事カレンダー

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 居場所	3	4 居場所	5 父親学級 居場所
6 休日	7 居場所	8	9 居場所	10	11 居場所	12 家族教室 居場所
13 定例会	14 居場所	15	16 PC教室 居場所	17	18 役員会 居場所	19 松田先生 居場所
20 休日	21 居場所	22	23 休日	24	25 居場所	26 若者学級 居場所
27 当事者学級	28 居場所	29	30 休日	31		

きびの会 居場所 地図



家族教室 (原則)第2土曜日 午後1時半～4時 担当:西紀子さん

松田相談日 (原則)第3土曜日 午前9時～午後6時 担当:松田勝カウンセラー

ご予約:中西 電話 090-9500-9618 または 086-955-2857

料金:会員は1時間3,000円 ※定員8名とさせていただきます

母親学級 (原則)第4水曜日 午後1時半～4時

父親学級 (原則)第1土曜日 午後1時半～4時

若者学級 (原則)第4土曜日 午後1時半～4時

当事者学級 (原則)最終日曜日 午後1時半～6時

パソコン教室 (原則)第3水曜日 午後3時～5時

お問い合わせ:花谷 電話 080-1908-3861

平成12年9月20日 第3種郵便物認可 (毎月25日行) 平成27年12月24日発行 OSK 増刊通巻383号

発行所 岡山障害者団体定期刊行物協会 702-8025 岡山県岡山市南区内尾 739-1 綾部小百合 (TEL 086-263-7537)

無断での掲載、転写は禁じます。(定価100円は会費に含まれています)